

講義名称	発達心理学Ⅱ
開講責任部署	大学
講義区分	講義
基準単位数	2.0
科目群（区分）	専門展開
アクティブラーニング実施の有無	実施有り
開講時期	2年後期
必修・選択	選択
卒業認定・学位授与の方針との関連	社会福祉学科(3)、子ども福祉学科(3)

所属名称	ナンバリングコード
金城大学人間社会科学部社会福祉学科	14202012
金城大学人間社会科学部子ども教育保育学科	24205413

授業概要	障害のある子どもを含む幼児、児童の心身の発達および学習の過程について学習する。また、様々な障害のある子どもを含む幼児、児童の理解の方法や、教育に関する心理学的研究の成果や、発達の支援などについても学習する。
到達目標	授業概要で示した内容について理解・考察し、説明できることを目標とします。

授業計画表

授業計画表

第1回	【授業計画】 発達心理学Ⅰのふりかえり	【事前事後学修の内容】 発達心理学Ⅰの講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと	【事前事後学修時間（分）】 90
	【授業計画】 発達障害とは		
第2回	【事前事後学修の内容】 前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと	【事前事後学修時間（分）】 90	
	【授業計画】 自閉症スペクトラム障害とその援助・学習過程		
第3回	【事前事後学修の内容】 前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと	【事前事後学修時間（分）】 90	
	【授業計画】 A D H D とその援助・学習過程		
第4回	【事前事後学修の内容】 前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと	【事前事後学修時間（分）】 90	
	【授業計画】 学習障害および関連する障害とその援助・学習過程		
第5回	【事前事後学修の内容】 前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと	【事前事後学修時間（分）】 90	

	【授業計画】 知能とは	
第6回	【事前事後学修の内容】 前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと	【事前事後学修時間（分）】 90
	【授業計画】 知的障害とその援助・学習過程	
第7回	【事前事後学修の内容】 前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと	【事前事後学修時間（分）】 90
	【授業計画】 胎児期の発達と学習過程	
第8回	【事前事後学修の内容】 前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと	【事前事後学修時間（分）】 90
	【授業計画】 新生児期の発達と学習過程	
第9回	【事前事後学修の内容】 前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと	【事前事後学修時間（分）】 90
	【授業計画】 乳幼児期の発達と学習過程（乳児期）	
第10回	【事前事後学修の内容】 前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと	【事前事後学修時間（分）】 90
	【授業計画】 乳幼児期の発達と学習過程（幼児期）	
第11回	【事前事後学修の内容】 前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと	【事前事後学修時間（分）】 90
	【授業計画】 児童期の発達と学習過程（基礎）	
第12回	【事前事後学修の内容】 前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと	【事前事後学修時間（分）】 90
	【授業計画】 児童期の発達と学習過程（展開）	
第13回	【事前事後学修の内容】 前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと	【事前事後学修時間（分）】 90
	【授業計画】 青年期から高齢期の発達と学習過程	
第14回	【事前事後学修の内容】 前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと	【事前事後学修時間（分）】 90
	【授業計画】 まとめ	
第15回	【事前事後学修の内容】 学習内容について振り返り、まとめておくこと	【事前事後学修時間（分）】 120

履修に必要な予備知識や技能	発達心理学Ⅰの内容を再確認し、大学図書館などで、発達心理学Ⅱに関する図書を選択し、読んでおくこと。履修条件となっている科目：発達心理学Ⅰ
課題に対してのフィードバック	授業内で行った課題については、可能な限り当該授業、次回授業などで解説します。
評価方法・基準	講義への取り組みの状況（20%）、定期試験（80%）等に基づいて総合的に評価します。
教科書	教科書は、特に指定しませんが、資料配布などをします。参考書：「幼稚園教育要領解説」文部科学省（フレーベル館）、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」内閣府、文部科学省、厚生労働省（フレーベル館）、「保育所保育指針解説書」厚生労働省（フレーベル館）
備考	本科目は、教職課程などに関連する科目であるため、シラバスの基本的な内容を維持します。必要に応じて、Google Classroomやyoutubeなどを用いることがあります。講義内容に関連した課題、テーマなどについて、考察・意見交換・発表などを行います。
実務経験の内容・期間	なし